

編集後記

残暑はもはや過去のこと、明け方の寝冷えが心配な日々となりました。本号には、海外研究がご専門のお二人の論考が掲載されています。飯沼健子さんは、バングラデシュで近年普及の歩を速めている電気通信事業（固定電話、携帯電話、インターネット…）を題材に、住民や企業にアンケートを敢行して得たデータを解析し、普及の背後にある通信手段やジェンダーによる加入や利用方法の違いを分析しています。井上幸孝さんは、先スペイン期から民族間で混血し交流して文化的共生を図ってきた歴史、および多彩な環境の影響・多彩な環境の利用と改変・育まれた環境観（自然観）に注目して、ステレオタイプを脱したメソアメリカ文明像に迫ることを展望しています。今を追う飯沼さんと、はるか昔を描き出そうとする井上さん。秋の夜長をお楽しみください。 (ま)

執筆者紹介（アイウエオ順）

飯沼 健子 経済学部准教授

井上 幸孝 文学部准教授

専修大学人文科学研究月報

第 247 号 (2010. 9. 30)

〒214-8580 神奈川県川崎市多摩区東三田 2-1-1

専修大学人文科学研究所

発行者 小山利彦